



TEPROにほんご通信 第3号

「都立学校のひろば」

TEPROホームページ内に誕生!

このたびTEPROのホームページがリニューアルされました。それにもない、日本語指導支援担当のページ内に、**都立学校の先生方及び東京都教育庁職員のみなさま**に限定公開されるページが誕生しました!



使い方いろいろ

現在は下記2つのコンテンツを掲載しています。

- ◆「教材支援」
TEPROが行っている日本語指導・学習用教材等に関する支援の案内を御覧いただけます。
- ◆「三者面談パッケージ」
資料のダウンロードが可能です!

例: 「やさしい日本語」で書かれた三者面談のお知らせテンプレート

“こんな資料があったらいいな”等の御要望がありましたら、下記リクエストフォームよりお知らせください。

リクエストはこちらから

<https://forms.office.com/r/VVCV3uf4h4>



URL <https://www.tepro.or.jp/nihongo/hiroba/>



ユーザーIDとパスワードを入力して御利用ください!

IDとパスワードは都立学校教職員向け『TEPROニュースレター第4号』(令和7年1月配信)でお送りしている「TEPROにほんご通信」でお知らせしています。ご不明の方はお問い合わせください。

※ID・パスワード配布対象: 都立学校教職員及び東京都教育庁職員※

▼▼▼ 「都立学校のひろば」画面イメージ ▼▼▼



まずはアクセス!

TEPROの取組紹介 |

大学生が 都立高校で 日本語学習支援の様子を見学しました!

参観先: 都立田柄高等学校
参加大学: 昭和女子大学

都立高校の日本語指導・支援の現場を日本語教育に関心のある大学生に知っていただく機会の提供を都立田柄高等学校に提案し実現しました。

当日は、日本語の習熟度別に5クラスに分かれて行われている放課後の支援の様子を見学しました。

この取組におけるTEPROの役割

- ① 参観企画の立案、高校への実施提案
- ② 高校との連絡調整
- ③ 大学への参加呼びかけ
- ④ 大学との連絡調整
- ⑤ 当日の運営支援



※別日実施回では日本語学校にも声かけし御参加いただきました!

参加学生の声

- ◆ 日本語学習支援の場は生徒にとって放課後の安心できる居場所の一つとなっているのではないかと感じました。
- ◆ 教科の学習につながる日本語指導は生徒の在籍学級での学習理解を深める上で重要だと感じました。
- ◆ 生徒が一生涯懸命に日本語学習に取り組んでいる姿や努力に感動しました。
- ◆ 先生が生徒と丁寧に向き合いながら学習を進めていることが伝わってきました。

このような参観の機会は、日本語教育や高校での日本語指導に関心をもつ方への現場紹介のほかに、**地域に向けて学校を開く取組の一つとして、また参観者との交流を通して生徒が大学生という高校卒業後のロールモデルに出会う場**としてなど、様々な活用の仕方が考えられます。

自校で日本語指導・支援に係る参観等の受入れを実施してみたいという御希望がありましたら、TEPROがお手伝いいたします。お気軽に御相談ください!

TEPRO 都立学校日本語指導支援担当

☎ 03-5989-1571 (平日9時~19時)

✉ nihongoshien@tepro.or.jp

🖨 お問い合わせフォーム [こちらをクリック!](#)



フォロー
大募集中!

次号もお楽しみに!

